

梅檀の夢



- 12月生活目標 ○「進んで働こう」
- ・チャイムとともに清掃活動ができる
 - ・時間いっぱい清掃活動ができる
 - ・朝の活動ができる
 - ・当番活動や係活動ができる
 - ・委員会活動ができる

平成24年12月6日発行
 国頭村立 辺土名小学校
 T e l 0980-041-2110
 文責：校長 大城正和

【学校創立130周年記念式典特集No.2～期成会記念事業スローガンの継承～】

スローガン「130 感謝・絆・夢、そして飛翔 150」

学校創立130周年記念事業の推進では、期成会役員を中心としながら、国頭村役場をはじめ、村教育委員会、PTA、同窓生、郷友会、地域の皆様方の絶大なご支援・ご協力がありました。

お陰様で記念庭園が整備され、その一角に記念石碑や大型シーサー・機銃弾痕塀の建立、全校児童の手形と「親子ヤンバルクイナ」レリーフ（陶器）の設置、騎馬戦像や有馬猛胸像のリニューアル、遊具のペンキ塗り等、学校環境も見違えるようにすばらしくなりました。みごとに整備された記念庭園広場を中心に、去る11月25日（日）、雲一つない秋晴れの中で創立記念テープカットや記念石碑・大型シーサーの除幕式を行い、その後、会場を体育館に移して創立記念式典並びに記念祝賀会を盛大に開催することができました。これも偏に、多くの関係各位のご支援、ご協力の賜だと衷心より感謝を申し上げます。

ところで、子どもたちには、期成会スローガンに明記のとおり、多くの方々への感謝の気持ちを忘れずに、親子の絆、地域の絆、先輩・後輩の絆をより強め、夢と希望を持ち、大きく羽ばたいていってほしいと願っています。下記写真は、お世話になった方々のスナッパコマです。



【 山城富函氏 】
 大型シーサーを一對製作寄贈。桃原出身、H23秋の叙勲・黄綬褒章受章

【 松島 進氏 】
 ヤンバルクイナ親子・陶器レリーフの製作寄贈。陶芸工房群星・宇良区

【 記念庭園周辺の様子 】
 ①記念石碑②機銃弾痕塀
 ③ヤンバルクイナ親子・陶器④手形押印記念塀⑤庭石

【 大嶺通安氏 】
 創立記念庭園の石寄贈
 現のうけん会長

【 玉城敬子氏 】
 生け花大作、迎花等の製作寄贈
 ※嵯峨御流

下記の皆様方には、大変お世話になりました。ありがとうございます。

【歴代校長表彰】学校創立100周年以後

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ○運天政宏（第22代S55～56） | ○仲嶺真蔵（第23代S57～60） | ○友寄一正（第24代S61～62） |
| ○比嘉貞治（第25代S63～H3） | ○横田 勇（第26代H4～） | ○宮城菊次郎（第27代H5～7） |
| ○宮城克松（第28代H8～10） | ○前川善昭（第29代H11～12） | ○仲村文市（第30代H13～15） |
| ○大城茂樹（第31代H16～18） | ○園原 實（第32代H19～21） | |

【歴代PTA会長表彰】学校創立100周年以後

- | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| ○崎浜秀安（第9代S56～59） | ○宮城 馨（第10代S60～H2） | ○大城 武（第11代H3～4） |
| ○嘉陽宗幸（第12代H5～7） | ○仲本光雄（第13代H8～9） | ○新里 智（第12代H12～13） |
| ○玉城光雄（第16代H14～15） | ○金城英與（第17代H16～17） | ○比嘉恵利子（第18代H18～） |
| ○金城由美子（第19代H19～） | ○知花博正（第20代H20～21） | ○賀数安志（第21代H22～） |
| ○浦崎家安（第22代H23～） | | |

【多額事業功労者表彰】

- 金城英與 ○園原 實 ○山川ゆり子 ○けんし歯科医院 伊禮昭洋 ○我如古電気 我如古弥吉
 ○宇良宗勝 ○大城金次郎 ○宮城宏光 ○湧川運輸（株）代表取締役社長 湧川祐一 ○辺土名区
 ○沖縄砂利採取事業協同組合 ○大城正和（※現校長で当事者でもあるため受賞辞退）

【事業協力者表彰】

- 山城富函（大型シーサー製作・寄贈） ○仲原親久（募金活動協力） ○上原明男（庭園整備協力）
 ○大嶺通安（庭石寄贈） ○宮城良有（感謝状揮毫）

【その他の協力者】

- 松島 進（親子ヤンバルクイナ・陶器レリーフの製作寄贈） ○玉城敬子（式典当日の生け花大作、迎花の寄贈）
 ○神山 寛（洋ラン160鉢の寄贈） ○宮城樹正（国頭村の今昔写真協力） ○田嘉里酒造（泡盛寄贈）
 ○山城勝洋（大型ブーゲンビレア協力）

「夢」考案者の
 6年：大城雷希君



辺土名小130周年祝う

国頭 記念式典 子ら「誇り」



【国頭】村立辺土名小学校(大城正和校長)の創立130周年式典が11月25日、同校で「130感謝・絆・夢、そして誇り」をテーマに開催された。式典で記念事業期成会の山川安雄会長は「地域の教育生活や歴史、文化を守り、創り上げてきた先人や先輩に感謝したい。絆を強め、後輩が夢を持ち、母校が未来へ羽ばたき、150周年への新たなスタートにしよう」とあいさつ。大城校長は「子どもたちが夢と希望を抱きたくましく明るく、進んで学ぶ辺土名っ子」を育てたいと述べた。

子の表現に向け、力強く発展していくことを誓う」と、児童代表の樋口一瀬君(6年)は「良き伝統を築き上げた先輩に感謝し、これからも伝統を守る。130周年を祝った卒業生として、誇りに思う」と述べた。

100周年以後の歴代校長11人、PTA会長14人、多額事業功労者など42人に感謝状が贈られた。

式典に先立ち、6年生の大城雷希君考案の記念碑「夢」、同校卒業生で現代の名工(琉

球赤瓦屋根施工者)の山城富じょうさん製作の大型シーサーの除幕式があった。

樋口一希君(3年)は「130周年を迎え、記念碑などができ、学校がきれいになってうれしい」。6年生の宮城翔君と田嶋瑞歩さんも「多くの人が集まり、喜び合っている姿を見ると、学校に誇りを感じる」と笑顔だった。

(山城正(通信員))



○除幕式での児童代表あいさつ・・・6年 大城 聖良



みなさんこんにちは、辺土名小学校がおめでとう創立130周年をむかえることができました。130周年ということで校庭にはいろいろなものがつくられました。その一つ目は、手形です。手形は、10月30日に全校児童と先生方が行いました。手形のとなりには、ヤンバルクイナの焼き物もかざられました。新聞には、手形をしている様子がのりていました。二つ目は、シーサーの設置です。このシーサーは、2011年、秋の黄綬ほう章を受賞し、「現代の名工」にも選ばれた桃原出身の山城富じょうさんからのプレゼントです。シーサーは、強い悪魔がきても、にらみをかえて退治するという事やみんなの健康安全を願って校庭の入口に設置されたということです。三つ目は、記念碑の建立です。「夢」という字は、6年生の大城雷希君が提案してくれました。「夢」という字には、全校児童が夢を持って大きく羽ばたいてほしいという願いがこめられています。先輩方がきずいてきた辺土名小学校の伝統、文化をこれからも大切にして、もっとすばらしい学校になるようにみんなで努力したいです。

12月の主な行事、他

- 1日(土) 世界エイズデー
- 4日(火) 校内研・研究授業3年理科：上地潤教諭
- 5日(水) 県学力到達度調査(3年、5年)
- 6日(木) 安全集会・安全点検日、レク集会(2校時)
初任者授業研究会(4年多嘉山静香教諭)
- 7日(金) 保護者面談(宇良、伊地、与那)
- 9日(日) 第8回沖縄県ヤンバルクイナカップ小学生駅伝競走大会(スポレク公園周回コース)
- 10日(月) 保護者面談(桃原、兼久)
- 11日(火) 村学対実践報告会(村ふセPM2:00)
- 12日(水) 保護者読み聞かせ
保護者面談(上島、西平)
- 13日(木) 人権デー「心の時間」、委員会活動
劇団たんぽぽ公演
- 14日(金) 2学期図書貸出最終日
- 16日(日) 家庭の日(ファミリー読書)
- 18日(火) 避難訓練、地震・津波対策(2校時)
- 19日(水) クラブ活動⑤

- 20日(木) 学校評議員授業参観(5校時)
- 23日(日) 天皇誕生日(祝日)
- 25日(火) 二期終業式、職員会議
冬休み～1月5日(水)まで11日間
- 28日(金) 仕事納め

【平成25年1月上旬の行事予定】

- 1日(火) 元旦
- 4日(金) 仕事始め、新春職域駅伝大会(10:00)
- 5日(土) 村成人式(村ふセンター14:00～)
村年始会(村ふセンター17:30～)
- 6日(日) 消防出初め式
- 7日(月) 三学期始業式

